

マルバルコウ

(*Ipomoea coccinea*) ナス^{もく}目^かヒルガオ科



【生息地】 ^{せいそくち}道端^{みちばた}や^あ空き^ち地^{かんそう}など、^あ乾燥^{ばしょ}して^あ荒れた^{ばしょ}場所

【大きさ】 ^{おお}長さ^{なが}約^{やく}3m^{せいちょう}に^{せいちょう}成長^{せいちょう}する。

【特徴】 ^{とくちょう}花^{はな}は^{せいそくち}ラッパ^{せいそくち}のような^{ごかけい}五角形^{かたち}の^{ごかけい}形^{かたち}をして^{かたち}いるよ。

^{がつ}8月^{がつ}～^{きれい}10月^{しゅいろ}にかけて^{はな}綺麗な^{はな}朱色^さの花^{はな}を^さ咲か^さすよ。

^{なかま}アサガオ^{はな}の^{はな}仲間^{ちい}だけど^{ちい}花^{ちい}は^{ちい}2cm^{ちい}くらい^{ちい}で^{ちい}小さい^{ちい}よ。

【雑学】 ^{ざつがく}江戸^{えどじだい}時代の^{まつき}末期^{きた}に^{きた}北^{きた}アメリカ^{きた}から^{かんしょうよう}観賞用^{かんしょうよう}として^{かんしょうよう}やって^{かんしょうよう}きたよ。